

人体の構造と機能及び疾病

問題 1 次の年齢のうち、エリクソン(Erikson, E.)の発達段階に関する理論にいう「アイデンティティ」が発達課題となる年齢として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 3歳
- 2 7歳
- 3 15歳
- 4 30歳
- 5 50歳

問題 2 人体の各器官の構造と機能に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 副交感神経は、消化管の運動を^{こうしん}亢進する。
- 2 脳幹は、上部から延髄・中脳・橋の順で並んでいる。
- 3 大脳の側頭葉は、視覚に関わる。
- 4 脊髄神経は、中枢神経である。
- 5 三半規管は、外耳と中耳の境目に位置する。

問題 3 国際生活機能分類(ICF)に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 生活機能とは、心身機能、身体構造及び活動の三つから構成される。
- 2 活動は、能力と実行状況で評価される。
- 3 活動とは、生活や人生場面への関わりのことである。
- 4 個人因子には、促進因子と阻害因子がある。
- 5 参加制約とは、個人が活動を行うときに生じる難しさのことである。

問題 4 健康に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 一次予防とは、疾病の悪化を予防することである。
- 2 日本の特定健康診査は、メタボリックシンドロームに着目した健康診査である。
- 3 「健康日本 21(第二次)」の基本的方向は、平均寿命の延伸である。
- 4 現在、日本の死因の第1位は心疾患である。
- 5 WHOが提唱したヘルスプロモーションは、ヘルシンキ宣言において定義された。

問題 5 高血圧に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 高血圧の診断基準は、収縮期(最高)血圧 160 mmHg 以上あるいは拡張期(最低)血圧 90 mmHg 以上である。
- 2 本態性高血圧(一次性高血圧)は、高血圧全体の約 50 %を占める。
- 3 続発性高血圧(二次性高血圧)の原因の第1位は、内分泌性高血圧である。
- 4 高血圧の合併症に脳血管障害がある。
- 5 血液透析の導入の原因の第1位は、高血圧性腎硬化症である。

問題 6 障害に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 遂行機能障害は、高次脳機能障害に含まれる。
- 2 白血病による免疫機能障害は、身体障害者福祉法の内部障害に含まれる。
- 3 先天性の疾患は、聴覚障害の原因疾患に含まれない。
- 4 脳性麻痺は、身体障害者福祉法の肢体不自由の原因疾患に含まれない。
- 5 糖尿病の合併症は、視覚障害の原因疾患に含まれない。

問題 7 精神疾患の診断・統計マニュアル(D S M - 5)における「神経性やせ症／
神経性無食欲症」の診断基準に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 はっきりと確認できるストレス因がある。
- 2 体重は標準体重以上である。
- 3 対人恐怖がある。
- 4 やせることに対する恐怖がある。
- 5 過食を生じるタイプもある。